

目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	2	今年度より職員が新体制になり、入居者も新規が2名入所された事より、これまでも課題であった地域との関わりが薄れて行かない様繋がりを今以上に持つ為計画が必要。	年間行事計画の中に地域との交流が出来るものを取り入れ、地域の行事にも積極的に参加をしていく。運営推進委員会に地域包括支援センターにも参加をして頂き取り組みを広げる。	地域包括支援センターの運営推進委員会への参加・夏祭り、文化祭など施設行事に地域の方に参加を呼び掛け、地域の行事にも積極的に参加する。	12ヶ月
2	6	入居者の中には開設当初からの方も数名あり身体状況、認知面においても大きな変化が見られる様になってきた。介護方法なども変化していく中で身体拘束には十分に配慮し、研修なども取り入れ今後のケアを検討する必要がある。	職員1人1人が身体拘束に対する知識が持てケアに繋げる事ができる。	身体拘束についての検討会をケース会議に取り入れ、実際の入居者の現状に当てはめ検討する機会を作る。	12ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入して下さい。